

平成26年4月15日

外食等におけるアレルギー情報の提供の在り方検討会について

1. 趣旨

食物アレルギーは、特定のアレルゲンを摂取することでアレルギー症状が起こり、場合によっては、アナフィラキシーショックにより命に関わることもあり、アレルギー情報が適切に提供されることが望まれます。

このため、外食等におけるアレルギー情報の提供促進を図っていく観点から、消費者庁長官のもと「外食等におけるアレルギー情報の提供の在り方検討会」を開催し、アレルギー患者等から外食事業者への要望、外食等事業者の取組状況や課題を踏まえ、アレルギー患者等にとって必要な情報提供の内容及びその提供方法並びに事業者にとって実行可能性のあるアレルギー情報の提供促進のための方策について、幅広く検討することとします。

2. 委員

別紙のとおり

3. 検討項目

アレルギー情報に係る次の事項

- (1) 必要な情報提供の内容
- (2) 必要な情報提供の方法
- (3) その情報提供促進のための方策
- (4) その他

4. スケジュール及び進め方

アレルギー患者等から外食等に求める情報の内容を聴取するとともに、外食等事業者の取組状況や課題を聴取し、事業者にとって実行可能性のある、外食等におけるアレルギー情報の提供促進のための方策について検討を進め、平成26年末を目途に中間整理を行うこととします。

第1回検討会 平成26年4月21日（月） 15:00～17:00

山王パークタワー 6階 消費者委員会 大会議室

<問合せ先>

消費者庁食品表示企画課 岩城、小嶋、伊藤

TEL 03-3507-9221（直通）

外食等におけるアレルギー情報の提供の在り方検討会 委員名簿

- いとう ともこ 伊藤 友子 公益社団法人日本べんとう振興協会 技術顧問
- いまい たかなり 今井 孝成 昭和大学医学部小児科学講座 講師
- ◎ えびさわ もとひろ 海老澤 元宏 国立病院機構相模原病院臨床研究センター
アレルギー性疾患研究部長
- おおすみ かずあき 大隅 和昭 一般社団法人日本惣菜協会 技術部長
- かつた きょうこ 勝田 恭子 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 理事
- くまがい しんたろう 熊谷 信太郎 熊谷綜合法律事務所 所長
- くりやま まりこ 栗山 真理子 特定非営利活動法人アレルギー児を支える全国ネット「アラジーポット」 専務理事
- こじょう てつろう 小城 哲郎 全国飲食業生活衛生同業組合連合会 専務理事
- さわき さえこ 澤木 佐重子 公益社団法人全国消費生活相談員協会 食の研究会代表
- せきかわ かずたか 関川 和孝 一般社団法人日本フードサービス協会 常務理事
- そのべ こ 園部 まり子 特定非営利活動法人アレルギーを考える母の会 代表
- たの なるみ 田野 成美 大阪狭山食物アレルギーアトピーサークル Smile・Smile 代表
- はっとり かなえ 服部 佳苗 特定非営利活動法人ALサインプロジェクト 理事長
- はやし のりこ 林 典子 国立病院機構相模原病院臨床研究センター
アレルギー性疾患研究部
- もり しゅうぞう 森 修三 一般財団法人食品産業センター 企画調査部部長
- やまうち あきこ 山内 明子 日本生活協同組合連合会 執行役員 組織推進本部本部長

(◎座長、五十音順、敬称略)